

題 名	令和3年度第1回あま市立学校給食センター運営委員会議事録	
日 時	令和3年6月29日(火)午後1時30分～午後3時00分	
開 催 場 所	あま市学校給食センター 2階 大会議室	
出席委員	教育長職務代理者 溝口 正己 教育委員会委員 笹野 奈津子 美和東小学校長 林 俊文 甚目寺南中学校長 安江 利成 秋竹小PTA会長 宮崎 環 美和東小PTA会長 塩崎 加代 甚目寺西小PTA会長 渡邊 浩人 甚目寺南中PTA会長 村上 昭太 保 育 士 長 岩井 小百合	
欠席委員	秋竹小学校長 山田 洋暢 甚目寺西小学校長 横井 三千代 七宝北中学校長 横田 健司 美和中学校長 平野 誠二 七宝北中PTA会長 川村 伸一 美和中PTA会長 菅原 勝行	
事務局	教 育 長 松永 裕和 教 育 部 長 吉川 誠 学校給食センター課長 平野 誠 学校給食センター課主査 佐藤 泰章 学校給食センター課主査 重本 猛志 学校給食センター課主任 森本 嵩也 学校給食センター課栄養士 井野 みゆき 学校給食センター栄養教諭 兼子 睦子 学校給食センター栄養教諭 河橋 伸哉	
傍 聴 人	なし	
議 題	1. 委員長・副委員長の選出について 2. 令和3年度学校給食施設の概要について 3. 令和3年度食物アレルギー等対応状況について 4. 学校給食費について 5. 令和3年度事業計画について 1) 食に関する指導について 2) 献立・衛生管理について 3) 保育園給食について 6. その他	資料1 資料2 資料3 資料4 資料5 資料6 資料7

議題

1. 委員長・副委員長の選出について

事務局から資料 1 にて説明

(委員)

事務局案ありますか。

(事務局)

委員長には溝口 正己委員、副委員長には横井 三千代委員を提案

全員異議なしで決定

2. 令和 3 年度学校給食施設の概要について

事務局から資料 2 にて説明

<質疑応答なし>

3. 令和 3 年度食物アレルギー等対応状況について

事務局から資料 3 及び参考資料 1 にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

児童生徒数に対してどれくらいの食物アレルギー対応をしているか。他の市町・全国と比べてどのくらいか。

(事務局)

本日は、対比できる資料を持ち合わせていませんので、第 2 回目の会議では、比較できる資料を用意します。

(委員)

食物アレルギー除去食を近隣市町で実施している給食センターの数は、分かりますか。

(事務局)

尾西地区に所属する給食センターでは、食物アレルギー除去食を提供しています。品目は団体により異なります。

4. 学校給食費について

事務局から資料 4 にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

未納に対する督促はしているが、それでも過去からの積み重ねで未納になっていることはあるか。

(事務局)

ご質問の通り、過去の未納が残ったままとなっているケースもあります。未納解消に向けて徴収事務をしていますが、面会すら中々できない方もあります。順次面会を進めていき、未納解消に向けて納付相談を行っていきます。

(委員)

未納が残っているのは、どうなりますか。

(事務局)

現状は、欠損処理は行わず、未納解消に努めていきます。

## 5. 令和3年度事業計画について

### 1) 食に関する指導について

事務局から資料5にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

食に関する指導は、いつ頃から開始できそうか。

(事務局)

各学校によって開始時期が違いますので、すでに始まっている学校もあれば、まだの学校もございます。順次進めて参ります。

(事務局)

学校では、子供たちにタブレット端末1台、大型テレビも各教室に全部配置されましたので、そのようなものを活用した食育指導も今後も視野入れてやっていただけると。そうした機器を上手く活用した食育指導も学校の先生と連携していただいて、できるだけ早くやってほしい。

(事務局)

準備できしだい、順次進めて参ります。

(委員)

食品ロスについて、日本は輸入大国で、食品ロスが当たり前のことになっている。食に感謝する気持も食育の中の一つだと思います。取り入れていただきたい。

(事務局)

食育指導や給食だより等を通して、児童生徒に伝えていきたいと思います。

(事務局)

家庭とも連携して、事業を実施して欲しい。保育園児の給食の食べ具合はどうか。

(委員)

園によりばらつきがあります。毎月の献立検討会で各園の食べ残しがどの程度か確認しています。

(委員)

食べ残しは、最終的にどうしていますか。

(事務局)

再利用資源として一部を肥料としています。その他はゴミとなり、焼却処分しています。

### 2) 献立・衛生管理について

事務局から資料6にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

リクエスト給食、セレクト給食とは具体的にどのようなものか。

(事務局)

リクエスト給食は、昨年度から始めた事業です。コロナ禍で、給食の楽しみが少なく卒業していく小学6年生と中学3年生に、少しでも思い出に残るイベントをと考えて取り入れしました。小学6年生と中学3年生に在学中に食べた給食のメニューでよかった、おいしかった、もう一度食べたいもののアンケートを取り、ランキング上位の献立を1月、2月に提供しました。一番人気はレンコンチップで、カレーライス、焼きそばも人気メニューでリクエストが多かったです。セレクト給食は、AかBを選ぶもので、どちらかを自分で選ぶもので、今年度は、クリスマスの時期を予定しています。

(委員)

ミネラルが多い塩をとり入れているが、その割合はどれくらいか。

(事務局)

月に1回程度、すまし汁等で使用しています。

(委員)

塩と同様に砂糖もミネラルが多いものに変更していく考えはあるか。

(事務局)

食材費が上がるため、給食費とのバランスも含めて導入については検討中です。

(委員)

小学校 260 円、中学校 290 円を維持していく必要があるため、十分に検討する必要があると思う。

(委員)

あま市の給食費は、愛知県内では高いほうですか。

(事務局)

小学校 260 円、中学校 290 円は決して高くはないです。300 円を超えている団体もあります。

(委員)

給食費の値段を維持しつつ、より良い食材を使用して、給食が提供されるとありがたいと思います。

(委員)

牛乳は、給食とは別に提供する予定はないですか。個人的な感覚ですが、ご飯と牛乳は合わないと思います。

(事務局)

資料 6 の通り、文部科学省が定めている「学校給食摂取基準」に従って給食を提供し、牛乳は、学校給食における栄養量確保の一助となっています。飲み残し等にならないように、飲み辛そうな児童生徒には、飲むタイミング、例えば、ごはんと牛乳を一緒に食べるのではなく、牛乳を最初に飲むとか、牛乳を最後に飲むと良いなどの声掛けを行っています。

### 3) 保育園給食について

事務局から資料 7 にて説明

#### <主な質疑応答>

(委員)

市の保育園への給食はどの園に提供していますか。

(事務局)

市の公立保育園 9 園全てに給食を提供しております。

## 6. その他

(事務局)

- ・あま市学校給食センターの施設見学及び試食について説明
- ・親子料理教室開催について説明

【閉会時刻：午後 3 時 00 分】